

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(飲供)一般管理事業	会計名称	飲料水供給施設特別会計				担当課	水道課								
		予算科目	1	款	1	項	1	目	事業番号	8600	所属長名	野島 康博				
事業評価の有無	☒ 評価対象事業 ☐ 評価対象外事業（事業の概要・結果のみ）										担当責任者名	三好 孝昌				
法令根拠等	水道法										実施期間	【開始】	平成	18	年度	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造											【終了】	平成	年度(予定)		
	潤いのある水環境づくり													☒	設定なし	
総合計画における本事業の役割	一般事務費の適切な予算の執行事務															
事業の対象	中山地区の飲料水供給施設の利用者							事業の目的	中山地区の4箇所（柚之木、高岡、平村、添賀）の飲料水供給施設区域内に安定で良質な水道水を安定供給するために、事業全般に関連する庶務等の事務処理を行う。							
事業の内容 (整備内容)	中山地区の4箇所（柚之木、高岡、平村、添賀）の飲料水供給施設区域内に安定で、良質な水道水を安定供給するために、料金の賦課・徴収等事務の執行。							昨年度の課題に対する具体的な改善策	飲料水供給施設事業の効率化を図り、事務経費の削減を図る。							

事業活動の内容・成果（D0）

事業費及び財源内訳（千円）							事業活動の実績（活動指標）							
項目		前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目		単位	27年度実績	28年度予定	9月末の実績	28年度実績
財源内訳	直接事業費	49	89	0	0	0	32	一般管理費	千円		49	89	16	32
	国庫支出金		0	0	0	0	0							
	県支出金			0	0	0	0	使用料金収入	千円	1670	1600	816	1702	
	地方債		0	0	0	0	0							
	その他	49	89	0	0	0	32							
一般財源		0	0	0	0	0	0							
職員の人工（にんく）数		0.23	0.25				1.00							
1人当たりの人件費単価		8,042	8,086				8,086							
※ 直接事業費＋人件費		1,899	2,111				8,118							
主な実施主体		直接実施		実施形態（補助金・指定管理料・委託料等の記載欄）										
向こう5年間の直接事業費の推移（千円）						29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	5年間の合計			
						40	40	40	40	40	200			
成果指標	指標	使用料金収入÷一般管理費	単位	⇒	区分年度	27年度	28年度	29年度	目標 毎年度					
			%		目標	17.58	17.98	20.79						
	指標設定の考え方	飲料水供給施設を維持管理するための事務的経費で、料金収入に占める一般管理費の割合を数値化し年度比較することで、費用対効果に常に意識した事務の遂行が可能となる。	実績		34.08	53.19								
			指標で表せない効果											

事務事業評価（CHECK）

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 （今年度の途中経過）		計画どおり実施されている。									
事業 											

施策を踏まえた判断	二次判定	☐	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		☒	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		☐	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
		☐	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
☐	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。				
☐	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。				

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性（ACTION）

の経営 最終者 判断議	事業の方向性	コメント欄	
	☐	さらに重点化する。	
	☒	現状のまま継続する。	
	☐	右記の点を見直しの上、継続する。	
	☐	事業の縮小を行う。	
	☐	事業の休止、廃止を行う。	